

平成29年度

保護者セミナー開催のご案内

講師による講話のほか、同じ悩みを抱える方々と意見交換をしていただく時間を設けています。「子どもにどう関わればよいのか」、「解決に向かうにはどうしたらよいのか」など、一緒に考えていきませんか？

8月のセミナー 平成29年8月19日（土）

セミナー講師：前敦賀短期大学教授 龍谿 乗峰氏

テーマ：「依存と虚偽 ～離脱期の行きつ戻りつは、何か？」

現状を理解し、職業的自立を促すために親の関わり方を、ケースをもとに考えます。

【講師紹介】 現在は、大学や専門学校などで講師をされており、専門分野は家族臨床心理学、カウンセリング臨床などです。浄土真宗本願寺派乗秀寺の現任職です。



時間：13：30～16：00

対象：若年無業者のお子さんを持つご家族の方

定員：30名（申込み方法：事前に「サポステふくい」までお電話ください。）

場所：東十郷コミュニティセンター（坂井市坂井町長畑 25-11-1）

内容：講師によるセミナー・意見交換ほか

参加費 無料

サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）とは…。

サポステふくいは、厚生労働省の委託事業で、福井県との協働で若年無業者の方の職業的自立支援を行っています。

6月開催のセミナーレポート

日時：平成29年6月17日（土）

テーマ：「カウンセリングと家族支援

～親や家族だから見えにくいこと・できにくいこと～

講師：前敦賀短期大学教授 龍谿 乗峰氏

龍谿先生は、実際に支援した事例を紹介され、相談者とのやりとりで分かったことを紹介されました。事例のなかでは、相談者が語られることや知りえた情報でその人を決めつける（ラベリングする）ことなく、本人の不安に共感の気持ちで寄り添いながら、相談者が何を感じているかを大切にされていました。目の前の出来事で「なぜ？」という原因を追及するよりも、そのことさらに「何か意味があるのか」を考えることの大切さを語られました。

その後、後半部分では参加者のケース相談をとりあげ、本人支援よりも家族を支援することで、家族の負担が軽減され、間接的に本人が救われることや、今の状態像を数値化（スケールング技法）し、言葉以外に、目に見える形で本人が自覚し、客観的に評価することで、一步踏み出せない状態から、動くために必要な行動は何かを探る手立てがあることを知りました。



【お問い合わせ】サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）

福井市光陽 2 丁目 3-22 福井県社会福祉センター1F

TEL 0776-21-0311